

姿勢と運動連鎖～変形性股関節症に対する治療戦略～東京会場～

主催	株式会社 gene
日時	2017年6月11日(日) 10:00～16:00(受付9:30～)
場所	株式会社 日本印刷会館 2階会議室 東京都中央区新富1丁目16番8号
テーマ	進行期別にみた理学療法戦略を理解し、具体的な評価、介入が出来るようになることをセミナーの目的としています。
内容	<p><b>【講義概要】</b>            股関節は身体の中心に位置し、下肢帯と下肢を連結する機能的にも非常に重要な関節であり、それがゆえに様々な局面の中で「可動性・安定性・協調性」が要求される関節です。            変形性股関節症は進行性の疾患であり、その多くは器質的な問題を抱えております。しかしながら、器質的な問題だけで病状が進行するわけではなく、そこに関節の不安定性や代償動作、肥満、筋の硬さなどが伴うことで、筋の過活動や防御性収縮を引き起こすような機能的変化と、軟骨変性、関節変形が進行するような器質的な変化が起こり、痛みを誘発するといった負のループに転じてしまい、更には心因的な変化をももたらしてしまいます。そのような複雑な要因が背景にある疾患に対し、我々セラピストは、その背景を慎重に紐解かなくてはなりません。            介入のポイントはメカニカルストレスからの回避と、過活動の原因説明が優先となりますが、進行性の疾患に対しては、その病態に応じて視点を変えなくてはなりません。クライアントの訴えに的確に応えるために、進行期別にみた理学療法戦略を理解し、具体的な評価、介入が出来るようになることをセミナーの目的としています。</p> <p><b>【プログラム】</b>            午前 1 立ち上がり動作における Hip Joint strategy                  2 股関節の構造特性～適合曲面とルーズバックポジション            午後 3 変形性股関節症に対する理学療法戦略                  3-1 変形性股関節症の介入ポイント                  3-2 過活動の原因説明                  3-3 メカニカルストレスからの回避            ※プログラムは追加・変更になる場合があります。</p>
講師	湯田 健二 先生 海老名総合病院 医療技術部 リハビリテーション科 科長・理学療法士
対象	作業療法士・理学療法士・柔道整復師・その他
参加費	12,500円(税込)
申込方法	株式会社 gene ホームページ ( <a href="http://www.gene-llc.jp/seminar_info/?id=1485313943-852977">http://www.gene-llc.jp/seminar_info/?id=1485313943-852977</a> )より
申込期限	開催日前日まで
生涯学習システム 単位認定	無し
問い合わせ先	株式会社 gene 〒462-0059 名古屋市北区駒止町2-52 リベルテ黒川1階 TEL: 052-911-2800(セミナー担当まで) URL: <a href="http://www.gene-llc.jp">www.gene-llc.jp</a>
その他	1) 受講料は、当日会場にてお支払い下さい。 2) 開催日を含め7日前からのキャンセルについては、キャンセル料(受講料全額)が発生いたします。